

【リバティおおさかワークシート】その1-①
体験コーナーをまわってみよう!!
全体編

一つのコーナーをまわるのに、10分から20分程度必要です。博物館にい
ることができる時間を考えて、いくつかを選んでまわってみてください

■体感！生まれてくることってスゴイ!!

ここは、あなた自身が生まれてきたときのことを体験するコーナーです。展示室にたっている4つの柱
(その1受精、その2着床、その3胎児の成長、その4誕生)をたどって、パネルをみたり、いろんな
体験をしてみてください。 ※胎児や赤ちゃんの人形を触りたい人は、博物館の人に声をかけてください。

体験して気づいたことや感想を書きましょう

■発見！私と社会

ここは、2種類のワークシートにとりくむコーナーです。4つの柱の裏側に机と椅子があります。前の
壁にはやり方が詳しく説明してされています。

体験して気づいたことや感想を書きましょう

■メモリアルキルトを通じて学ぶ命の大切さ

ここは、大きなメモリアルキルトと、そのまわりに展示されているパネルを使って学習するコーナーです。薬害エイズ事件によって19歳でなくなった岩崎孝祥さんの人生と、岩崎さんの家族や友だちの思いに触れてみてください。

体験して気づいたことや感想を書きましょう

<p>.....</p> <p>.....</p>

→ もっと詳しく！

HIV/AIDSについての展示コーナーをみてみましょう

■いろんな衣装を着てみよう・いろんな楽器をならしてみよう

ここは、日本で暮らすいろんな国や民族の人たちの伝統的な衣服を着てみたり、楽器を見たり触ったりするコーナーです。まわりには、服や楽器がどのように使われているのかがわかるパネルも展示されています。

体験して気づいたことや感想を書きましょう

<p>.....</p> <p>.....</p>

→ もっと詳しく！

日本・大阪の多様な文化・暮らし（大阪のなかの韓国・朝鮮、大阪のなかの沖縄、アイヌ民族の文化）をみてみましょう

■高齢者体験

ここは、バリアフリーの考え方でつくられた道具を使ってみたり、特別なキットをつけることでお年寄りの人たちの身体を体験することができるコーナーです。

※キットをつけるには、博物館の人に声をかけてください。

体験して気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/>

→ もっと詳しく！

体験コーナー「バリアフリーを学ぼう」、「地域に生きる障害者」のコーナーをみてみましょう

■バリアフリーを学ぼう

ここは、障害がある人もない人も、全ての人が暮らしやすい町や建物について考えるコーナーです。壁にかけてあるパネルをたくさんめくってみましょう

体験して気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/>

→ もっと詳しく！

「障害者の歴史と優勢思想」、「地域に生きる障害者」のコーナーをみてみましょう

■社会をよりよくするために

ここは、きめられたテーマについて、あなたの考えをまとめて、投書してみるコーナーです。そして、別のテーマについていろんな人が書いた投書を読むことができます。あなたの投書も、しばらくすると展示されているかもしれませんよ。

いろんな人が書いた投書を読んで気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/>

■みつげよう！暮らしのなかの牛

牛のパネルについた引き出しや取っ手を引っぱってみましょう。私たちの身のまわりに、牛の体をつかった食べ物や製品がどれくらいあるのかを発見できます。また、牛の体を私たちに届けてくれる仕事について考えましょう。

体験して気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/> <hr/>

→もっと詳しく！

牛の身体の右にある2枚のパネル（「私たちの暮らしと牛」「いただきます」）を見てみましょう。

「部落を支えた仕事」の展示をみてみましょう。

■ゾーン3「未来に向かって」の3つの体験コーナー

ここは、みなさんが将来どんな仕事をしたいのかを考えるコーナーです。自分の将来の可能性を発見しましょう！

●「どうすればなれる？あの仕事」を体験して気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/> <hr/>

●「私たちのくらしを支えているさまざまな仕事」を体験して気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/> <hr/>

●「みつげよう！自分の将来—自分らしく働けるのはどんな仕事？」を体験して気づいたことや感想を書きましょう

<hr/> <hr/> <hr/>
